

2021年9月2日

報道関係者 各位

FSX 富士株式会社
富士観光開発株式会社

「令和3年8月豪雨災害」被災地支援について ウォーターサーバー & ふじざくら命水を提供

「令和3年8月の豪雨災害」により、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様にご丁寧にお悔やみを申し上げます。また被災された皆様、避難を余儀なくされている多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災された皆様が一日も早く、安全で安心できる生活を取り戻せるよう、被災地域の復旧を心よりお祈り申し上げます。

FSX 富士株式会社（取締役社長：犬塚勉）と富士観光開発株式会社（代表取締役社長：志村和也）はこのたび、緊急災害対応アライアンス「SEMA（シーマ）※1」の要請により、被災者の皆様並びに被災地支援のため、必要物資を以下のとおり提供いたしました。今後も被災地より要請があった場合には、いち早く対応できるよう、「SEMA」と連携を取り、出来る限りの支援体制を整えてまいります。



□支援物資

- ①ウォーターサーバー 5台
- ②ふじざくら命水（ウォーターサーバー用飲料水）11.5L×26ボックス

□支援先

佐賀県杵島郡大町町（大町町総合福祉保健センター美郷）

*現地で活動をしている公益社団法人 Civic Force 様(<https://www.civic-force.org/>) がお受け取り後、避難所や被災者支援の拠点にお届けいただきます

※1 SEMA：大規模自然災害発生時に、民間企業とCSOの連携により企業が持つ物資・サービス等の支援をワンストップで提供する、緊急災害対応アライアンス（<https://sema.yahoo.co.jp/>）

【本件に関する報道関係お問い合わせ先】

FSX 富士 株式会社 広報担当 加藤 090-2478-8260 koho@fsx.co.jp
山梨県南都留郡富士河口湖町船津 4599-1 TEL：0555-72-1199 FAX：0555-73-2203

富士観光開発株式会社 総務部広報課担当 松嶋 090-3349-9117 koho@fujikanko.co.jp
山梨県南都留郡富士河口湖町船津 3633-1 TEL：0555-72-1194 FAX：0555-72-3402

参考資料

<FSX 富士株式会社について> (http://www.fsx.co.jp/fsxfuji_oshibori/)

FSX 富士株式会社は、東京・国立の地で創業 53 年を迎える FSX 株式会社のグループ会社として、2020 年 9 月に富士河口湖町に設立いたしました。「おしぼりは物のサービスではなく心のサービス」を理念として、富士五湖を中心におしぼりのレンタル、企画販売事業を展開しています。FSX グループならではの、抗ウイルス「V B おしぼり」や、天然アロマのおしぼり等、エリア唯一のおしぼりを提供しています。

今後は観光資源豊富な富士山麓の地で、地域密着型事業による利点を活かしたマーケティングにより、おしぼりの新たな可能性を引き出す積極的な製品開発を行ってまいります。

<富士観光開発株式会社について> (<https://www.fujikanko.co.jp/>)

富士観光開発株式会社は、昭和 34 年の創業以来、社の創業理念のひとつ「自然と人間との調和」を常に基本として、レジャー事業、不動産事業、生活流通事業の各分野で事業展開を行っております。また、当社は創業にあたり、富士山北麓に水脈を発見することからスタートしました。“富士山からのおくりもの”である「お水」を活用し、クラフトビール「富士桜高原麦酒」やウォーターサーバー事業「ふじざくら命水」の製造・販売を行っております。今後も富士から受ける大きな恵に感謝し、そのかけがえのない自然と、地域社会と共存共栄を図りながら事業展開を進めて参ります。